

出生届

令和 3 年 9 月 1 日 届出

富山県黒部市長 殿

受理 令和 年 月 日 第 号	発送 令和 年 月 日 第 号
送付 令和 年 月 日 第 号	長印

書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知
------	------	------	-----	----	-----	----

(1) 子の氏名 <small>(外国人のときはローマ字を付記してください)</small>	くべ 氏 黒部	きょうた 名 峡太	父母との続き柄	<input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子 (長 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女) <input type="checkbox"/> 嫡出でない子
(2) 生まれたとき	令和 3 年 8 月 25 日		<input checked="" type="checkbox"/> 午前 7 時 53 分 <input type="checkbox"/> 午後	
(3) 生まれたところ	富山県黒部市三日市 1108 番地 1 号			
(4) 住所 <small>(住民登録をするところ)</small>	富山県黒部市三日市 725 番地			
(5) 父母の氏名 生年月日 <small>(子が生まれたときの年齢)</small>	父 黒部 太郎 平成 3 年 5 月 10 日 (満 30 歳)	母 黒部 花子 平成 5 年 8 月 7 日 (満 28 歳)		
(6) 本籍 <small>(外国人のときは国籍だけを書いてください)</small>	富山県黒部市三日市 725 番地			
(7) 同居を始めたとき	令和元年 5 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)			
(8) 子が生まれたときの世帯のおもな仕事と母	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等 (官公庁は除く) の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が 1 人から 99 人までの世帯 (日々または 1 年未満の契約の雇用者は 5) <input checked="" type="checkbox"/> 4. 3 にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世界 (日々または 1 年未満の契約の雇用者は 5) <input type="checkbox"/> 5. 1 から 4 にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯 <small>(国勢調査の年... 年...の 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までに子が生まれたときだけ書いてください)</small>			
(9) 父母の職業	父の職業 08	母の職業 05		
その他				
届出人	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 () <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長			
住所	(4) に同じ			
本籍	(6) に同じ			
署名 <small>(※押印は任意)</small>	黒部 太郎	印	平成 3 年 5 月 10 日生	

※押印は任意

記入の注意

お子さんの生まれた日も含めて、14日以内に届出が必要です。

届書は1通で差しつかえありません。

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に提出してください。

子の本籍地でない市区町村役場に提出するときは、2通提出してください (市区町村役場が相当と認めるときは、1通で足りることもあります)。2通の場合でも、出生証明書は、原本1通と写し1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理に必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

□には、あてはまるものに○のようにしるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

出生証明書を見て、そのとおりにご記入ください。

国勢調査年のみ記載が必要です

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査 (統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管) にも用いられます。

※出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくられず、不利益を被るおそれがあります。詳しくは法務省のホームページをご覧ください。 [Q 無戸籍 法務省](#)

出生証明書欄はすべて、出生に立ち会われた医師等により記入されます。

出生証明書

記入の注意

子の氏名	男女の別	1男 2女
生まれたとき	令和 3 年 8 月 25 日	午前 7 時 53 分 午後
出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1 病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他
	出生したところ (出生したところの種別 1~3) 施設の名称	富山県黒部市三日市 1108 番地 1 号 黒部市民病院
(11) 体重及び身長	体重 グラム	身長 センチメートル
(12) 単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎 (子中第 子)	
(13) 母の氏名	黒部 花子	妊娠週数 満 週 日
(14) この母の出産した子の数	出生子 (この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産児 (妊娠満22週以後)	人 胎
(15) 1 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。 (住所) 令和 年 月 日 (氏名) 番地 番 号	

夜の12時は「午前0時」、夜の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以上の者で、わかなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順は、この出生立会者が例え医師・助産師にも立ち会った場合には医師を書くようにし、2、3の順に従って書いてください。